

札幌型観光MaaS推進事業

市内観光周遊の促進を図るため、観光施設や旅程を提案する観光客向けアプリケーションを構築し、アプリの利用データの取得・分析に取り組むことで、MaaSサービスの本格実装に向けた、企画乗車券等のビジネスモデルの検証を行う。

協議会の 構成員	【幹事】(一社)さっぽろイノベーションラボ、(株)HAJエンパワメント、(株)JTБ 北海道事業部、平岸ハイヤー(株)、札幌市、さっぽろ産業振興財団、札幌AIラボ、(大)札幌市立大学、札幌総合情報センター(株)、(株)ドーコン、(一社)北海道開発技術センター		取組イメージ	
地域課題	- 札幌都心部や郊外部における、交通と観光の連携不足による、観光客のニーズに適合した観光や移動に関する情報の取得の困難さ - 交通渋滞や冬季の路線バスの遅延等による札幌都心部の公共交通の低い利便性		MaaSを通じて提供しているサービスのイメージ  おすすめルート作成・おすすめスポット検索 - ユーザーの趣味趣向、可処分時間といった情報を基に、札幌市内における約100の観光スポットから最適な観光スポットを提案する - ユーザーは提案された観光スポットから、行きたいスポットを任意に選択し、選択した複数の観光スポットを最適に回る旅程を自動で生成する(参照: 右図) 旅程提案画面イメージ	
取組の概要	期間	2021年2月1日～2月21日	検証結果	
	エリア	北海道札幌市	- ユーザーニーズへの適合に関して：利用者アンケートでは、「札幌Navi」について、約60%が良かったと回答した。観光スポットのジャンルの偏りや滞在時間の不適正などを改善することで、よりユーザーのニーズにマッチした提案が可能になると考えられる - 新規に観光スポットを発見したかどうか：利用者アンケートで札幌Naviを「良い」と答えたユーザーの中で、「知らない観光地について知ることができた」と回答した割合が33%だった。一定数のユーザーに新規に観光スポットを提案することができた - 提案したルートの利用：利用者アンケートでは、「提案された移動手段を利用した」と回答した割合が57%であった。移動手段の選択の際に、徒歩やバス、地下鉄など、細かく設定できるようにするようになれば、よりユーザーに最適なルート提案が可能になると考えられる	
	MaaSシステム	ユーザーの趣味趣向からおすすめの観光地の提示および、目的地までの移動を一元的にサポートする観光型MaaSシステムを独自に構築。Webサービスとして「札幌Navi」を提供		
	交通サービス	- 鉄道や路線バス、公共交通の複合経路検索機能の提供 - タクシーの配車予約機能の提供		
検証内容	- ユーザーの属性や旅行スタイル、所要時間、予算などに基づいてAIが推薦した旅行計画がユーザーのニーズへの適合の検証 - ユーザーが新規に観光スポットを発見できたかどうかの検証 - 複数の観光施設情報を含む最適なルートを表示し、利用者にルートへの行動の促進の検証		今後の方向性	
			- 本実証結果を基にレコメンドシステムを改善(所要時間の適正化など)に取り組む - 公共交通と観光施設の利用を組み合わせた企画乗車券を「札幌Navi」内で販売し、電子チケットを実装する予定である - 飲食情報と連携し、食の提案も取り入れることを検討する	